ホームページ http://npo6seiwith.sakura.ne.jp/

ウイズレター WITH LETTER

編集・発行：**ウイズを支える会** Vol. 53 2023.8.31

ウイズ半田●〒431-3124 浜松市東区半田町104-3／TEL 053-435-5225／FAX 053-435-5955／E-mail：with@s8.dion.ne.jp
ウイズ蜆塚●〒432-8018 浜松市中区蜆塚1-9-12／TEL 053-489-5560／FAX 053-489-5561／E-mail：with-shijimi2008@ab.auone-net.jp
ウイズかじまち●〒430-0933 浜松市中区鍛冶町124 マルHビル4階C号／TEL 080-5293-9352／E-mail：with-kajimachi@ked.biglobe.ne.jp

箏曲を演奏される島津祐策（成悠）氏

島津氏を中心に島津社中・成和会の皆さん

ウイズ立ち上げの同志・レジェンド
島津祐策氏　追悼コンサート

日時：2024年2月18日(日)
13:00 開場　13:30 開演
場所：浜松市福祉交流センター　ホール

すぐそばにある戦争・難民

特定非営利活動法人 六星 代表理事
斯波千秋

「スーダンで視力を失いふさぎ込んでしまった男性がいる」との情報が日本在住のスーダン人の元留学生たちに届き、「浜松のウイズに送り込めば元気になる！」と返信。いろいろな事情で本人39歳と妻と娘（4歳）を半年間ウイズで預かることになった。２０１４年９月から半年間アパートを借り、孫のような彼の娘を毎日幼稚園に送り、本人は歩行訓練を重ね、電車で毎日ウイズへ通所することに。色々な作業を仲間たちと楽しく体験することで色々な工夫を知り、できることを増やし、生きる自信を取り戻しました。

人生の途中で視力を失うと、できないことが多くなり、あらゆることへの自信がなくなり、しまいには生きる希望まで失います。視覚障害リハビリは残存視力をいかに使うか、または視覚を使わずに種々の日常の活動ができる様に共に考え、工夫を見つけ、道具を利用し、周囲の人の助けを活用して「もう一度生きる自信を取り戻す」こと。すなわち新しい「視覚障害者」として社会で生きる知恵と技術と勇気を持ち、生まれ変わるのです。

帰国後には幸せな状況がＳＮＳで送られてきていました。しかし本年４月、スーダン北部は内戦状態となり彼らの生活は一変。６月６日にＳＯＳのメールと電話。６月13日には「すべてを失い、ようやくエジプトに脱出できた！でも何もない！娘は貧血で食料もない。薬が欲しい！」と。しかし私たちは何もできない。現実に戦争は起こり、そして彼らは難民となっているのです。

私たちは祈るしかないのでしょうか…

「ウイズを支える会」第 28 回 総会報告

第 28 回ウイズを支える会総会が 4 月 15 日(土)に浜松市福祉交流センターにて行われました。今年は 4 年ぶりの対面での開催となりました。市内外から 57 名の出席があり、柴田会長と斯波代表理事より、会員の皆様に対して、日ごろのご支援、ご協力への感謝の挨拶がありました。

その後、静岡県手をつなぐ育成会の小出隆司会長と、浜松市視覚障害者福祉協会の赤堀奈津子会長より来賓のご挨拶をいただいた後、2022 年度事業報告、決算報告、2023 年度の事業計画案、予算案が承認されました。

「ウイズを支える会」2022 年度 決算報告

収入の部　（単位：円）

科　目	予　算	決　算	増　減	摘　要
会　費	798,000	748,000	▲50,000	2022年度　2023年度
寄付金	1,300,000	1,561,180	261,180	団体、一般
雑収入	717	6	▲711	利息
繰越金	1,151,283	1,151,283	0	
合　計	3,250,000	3,460,469	210,469	

支出の部　（単位：円）

科　目	予　算	決　算	増　減	摘　要
事務費	30,000	41,408	11,408	事務費 他
印刷・製本費	600,000	506,950	▲93,050	ウイズレター(51、52号)印刷
通信費	300,000	254,499	▲45,501	郵送料 他
助成費	2,000,000	1,361,000	▲639,000	
会議費	100,000	22,050	▲77,950	総会資料 他
慶弔費	100,000	0	▲100,000	
特別事業費	0	0	0	
委託費	60,000	60,000	0	
雑　費	20,000	40,977	20,977	払込票手数料 他
施設拡充基金	0	0	500,000	
予備費	40,000	0	▲40,000	
合　計	3,250,000	2,786,884	▲463,116	

総収入額 3,460,469 円　　残高 673,585 円は次年度に繰越します。
総支出額 2,786,884 円　　以上　ご報告致します。
残高　　673,585 円　　ウイズを支える会　会計　金原せい子

上記報告に基づき出納簿、預金通帳の監査をした結果、相違なく、適正な会計と認めます。
2023 年 4 月 7 日　ウイズを支える会　監事　山下詠子 ／ 川本康子

久しぶりに対面で開催することができた総会に続き、お楽しみの時間もやはり対面ならではの有意義な時間となりました。

地元浜松市出身で現在は日本パラリンピック委員会委員長の河合純一さんと、北京パラリンピック日本代表で、現在は障害者の就労支援をする会社を設立した実業家でもある初瀬勇輔さんの豪華お二人によるご講演でした。

「ウイズの未来を一緒に見つけよう！」というテーマをもとに、ともに視覚障害のあるお二人からの前向きで温かい言葉は、これから何か始めてみようと思っているウイズの利用者さんたちにも良い刺激となりました。

近況報告〈ウイズ半田〉

サービス管理責任者 **金谷淳子**

今年の春はWBCでの日本チームの活躍に日本中が歓喜し、その後のコロナ感染の収束もあり、長いトンネルから抜け出たような活気ある景色が戻ってきました。ウイズに来てくださるお客様への制限も徐々になくなり、6月からは以前と同じように訪問いただけるようになりました。

以前から来訪された皆さんにウイズの作業を見学していただいているのですが、ウイズの作業に欠かせないものとして「治具」の紹介をしています。視覚障害者のための支援事業所として、見るのではなく、触る、聞くことで確認し正確で丁寧な作業ができるよう、職員は皆さんの作業を見ながら治具のヒントをもらいます。現在使っている治具は20年以上使用しているものも少なくありません。広報はままつの印刷に関しても、亜鉛板を折る、封筒に宛名シールを貼る、ホッチキスで製本する、等々、工程ごとに治具を使う事で、見えない、見えにくくても行えるように工夫しています。

『障害があっても、工夫と練習と小さなお手伝いがあれば出来ないことはない』というのがウイズのモットーのひとつです。是非自慢の治具を見に来てください。特定の人だけではなく全ての人が使いやすい＝ユニバーサルデザインの治具があります。これらは今は亡き職員で、もの作りが得意だった方の製作ですが、今は3Dプリンターが大きな味方です。これからもより使いやすい治具を改良し、皆さんの作業に役立つよう、日々気づきの目を養いたいと思っています。

近況報告〈ウイズ蜆塚〉

サービス管理責任者 **古橋友則**

15年前にまだ30歳の若輩者の私が蜆塚の開所に伴い施設長となり、利用される方もご家族もさぞかし心配であったと思います。(もしかしたらいまも変わらず心配してくださっているかもしれませんが…。)

いま思えば、ともに働く職員にも恵まれ、見学に来られる方からはいつも「明るくてにぎやかな施設ですね」と評価してくださっています。これは私が施設を担うときの一つの目標でもありました。

蜆塚は中途の視覚障害者や一人暮らしの方が多く、なかなか有益な情報が得られなかったり、共感できる仲間と話す機会がない、という声が以前からありました。そのため朝礼では情報提供にじっくり時間をかけ、また利用者さん同士で会話を楽しみながら作業ができるような配慮もしています。

一方で、ウイズで仕事をして十分な収入を得たいと思われる方も増えています。6月には新製品としてスティック茶を作成し、夏には点字ブロックキーホルダーを商品化する予定です。楽しく会話しながら必要な情報もしっかり得られ、なおかつやりがいのある仕事で収入が得られるよう、15年という歳月を経て、少しずつ蜆塚も進化を遂げています。

近況報告〈ウイズかじまち〉

主任 **宮本賢介**

開所から10か月が経ち、登録の利用者さんは12名となりました。

訓練内容としてはやはりICTのニーズが高く、12名全員がスマートフォンかパソコンのいずれか、もしくは両方の訓練を行っています。また、ロービジョン（弱視）関係の相談も多くあります。そちらはICTのことだけでなく、文字の読み書きなどの日常生活のことだったり、楽器の演奏や裁縫などの余暇活動のことだったり、生活上の見えにくさゆえの困りごとの相談があります。拡大読書器やルーペ、その他の補助具を使ったり、視覚ではなく手の感覚を頼りに行うようにしたりと「どうしたらできるか」を日々、考えています。いずれの訓練もご本人と相談しながら、なるべく負担にならない方法での生活のQOLの向上を目指しています。

「ICT で楽譜も見やすく！」

NPO 法人六星　理事　**田中恵津子**

音楽の力は大きい、と感じたことがある人はたくさんいると思います。私もその一人です。自分の出す単音に誰かの音が重なってきれいな和音（はもり）が生まれた時の一体感、演奏のたびに新しいものを生みだすようなワクワク感、そしてさっきまで頭中を占有していた雑念からの脱出と開放感！一人ピアノレッスンでも、地域の合唱でも、バンド演奏でもその魅力は変わりません。

そんな音楽の魅力を生活の一部に取り入れようと思う方も、殊にここ浜松では少なからずおいでのはずです。でも、いざ練習を始めようとした時に、配られた楽譜が見えにくかったらどうでしょう。カルチャースクールやレッスンを始めることに躊躇してしまうかもしれません。

私はこの春から、主に ICT の技術習得の場として開設された「ウイズかじまち」でロービジョン支援を担当していますが、実をいうと「楽譜が見えづらくて困る」という声の多さに驚いています。確かにロービジョン状態での楽譜読みはやっかいです。多くの音符や記号を瞬間的に認識しなくてはならないですし、かといって譜面に近づいたり拡大鏡を使うこともできない。なんとか拡大コピーをしたとしても今度は激しく視線を動かさなければならない、などという具合ですから。視界がぼやけていたり視野が狭かったりするロービジョンの状態が容赦なく音楽の楽しみから足を引っ張るのです。

その現状を知り、ウイズかじまちでは、なんとか解決の糸口を ICT に見出せないか模索しています。一つの方法として、紙楽譜を電子版に変換してから各個人に見やすいように加工、それを iPad で表示するというのはどうだろうと考えて、楽譜専用の加工ソフトも見つけました。KAWAI の ScoreMakerZero というソフトです。これは優れもので、五線や音符のサイズを自由に変更したり、余分な記載を消したり、1 行に入れる小節数や 1 ページに入れる段数を指定したりもボタン一つでできるのです。世界に一つしかない自分専用の楽譜なんていいでしょう？譜めくりは表示アプリによっては、フットスイッチやウインクでできることもわかりました。もちろん反転表示も可能です。

と、このようにいいところばかりまとめると、すべて解決したように聞こえますが、実はそう易々とはいきません。未だ道半ばです。ご本人達も交えての試行錯誤を繰り返し、音楽が苦しむものにならぬよう、ゴールを目指している最中です。

ウイズかじまちは訓練部門ではありますが、このように日常の一場面の困りごとに、ICT 技術やその他の方法を取り入れる試みの場所でもあります。一つ一つノウハウを見つけ蓄積できることに宮本も田中もワクワクです。どうぞ温かく応援をよろしくお願いします。

※田中恵津子さんは、視能訓練士として浜松視覚特別支援学校や愛知淑徳大学で講師をしながら、ロービジョンケアの第一線で活躍されております。

あなたの名刺に点字を入れてみませんか!!

ウイズ半田・ウイズ蜆塚では、毎日毎日点字名刺印刷をやっています。
是非、見にいらして下さい。

☎お問い合わせは 半田 053-435-5225 または 蜆塚 053-489-5560 まで

※宣伝・紹介用のチラシ、カードなどがあります。宣伝・ご紹介にチラシが必要な方、チラシをお店などに置いてご紹介いただける方はお知らせ下さい。

ライオンズクラブ様からご寄付頂きました！

ウイズかじまちの開所をきっかけに、その苦しい経営を聞きつけた浜松ライオンズクラブの皆様が、継続的な支援をしようと、ウイズ蜆塚お向かいの公園に木を２本植えて下さいました。

この木は、カラタマオガタマ（俗名ポートワイン）といって、甘い良い香りが特徴の木です。この木の手入れに訪れる＝ウイズにも顔を出し、ということで、この木と共にウイズをずっと見守って下さることのシンボルとのことです。

３月24日、会員の皆様がクワやスコップを手に汗を流しての植樹、それに加えてウイズかじまちに10万円の支援金のご寄付をいただきました。またクラブ会員の何人かの方からは名刺に点字を入れるお仕事をいただきました。

御厚意を無駄にしないよう、今後も励んでいきたいと思います。有り難うございました！

（蜆塚スタッフ　四村）

第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 実行委員会特別賞を受賞

全国初の視覚障害者中心の小規模授産所として平成８年に開所し、白杖づくりや点字印刷等、視覚障害者が使う道具や機器を自分たちで製作してきたこと、海外や他の地域にウイズと同じような施設を作るためのノウハウを広く公開し支援してきたことが評価され、この度第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞、実行委員会特別賞を受賞いたしました。

これからもウイズに関わったすべての方に「ウイズに出会えてよかった！」と言われることを目標に頑張ってまいります。

本賞は、白い杖や盲導犬とともに通う利用者、支援する職員、ボランティア、そして全国におられるすべての支援者みんなでいただいた嬉しい賞です。

（蜆塚スタッフ　古橋）

ニューギン様取材

７月５日ウイズ半田に大きな「ギンちゃん」が登場する！

パチンコ遊技台の製造メーカーのニューギングループ様が行うCSR活動（企業社会貢献活動）の「ほほえみサポートプロジェクト」にウイズ半田の点字版加工マグネット製品が採用されました。ニューギングループ様では毎年、プロジェクトの中の「事業者支援プロジェクト」の活動で障害のある方が作られた製品をたくさん購入していただいており、製品の情報発信にご協力いただいております。

当日は、たくさんの取材クルーが来所されウイズの活動を取材していただきました。本格的な取材にウイズのみんなは少し緊張ぎみでしたが、ニューギン様のマスコットキャラクター「ギンちゃん」が登場するとみんなギンちゃんに触り放題の大喜びでした。取材の内容はインターネットで公開中です。「ニューギンほほえみサポート」で検索し「事業者支援プロジェクト」でご覧いただけます。

（半田スタッフ　岩本）

ウイズ立ち上げの同志・レジェンド

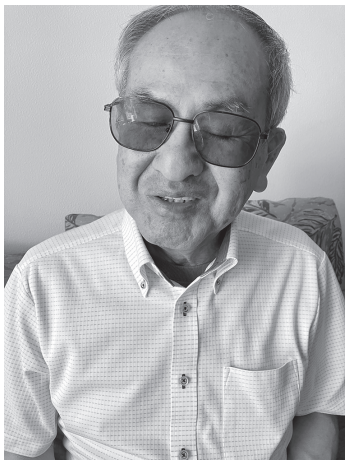
島津祐策(成悠)氏　追悼コンサート

（生田流箏曲演奏家・作曲家、元日本盲人会連合・盲人音楽家協会会長、
元静岡県立浜松盲学校教師、ウイズを支える会初代会長）

日　時：2024年2月18日(日) 13:00開場　13:30開演
場　所：浜松市福祉交流センター　ホール

ヴァイオリン　和波　孝禧氏
ピアノ　土屋美寧子氏

生田流箏曲家　澤村　祐司氏



元 日本点字図書館館長
岩上　義則氏

平成６年より「視覚障害者の作業所をつくり、視覚障害リハビリテーションを提供する拠点を作ろう！」と(社福)日本盲人会連合(現 日視連)の盲人音楽家協会会長であり、県立浜松盲学校音楽教員を退職されたばかりの島津祐策氏を中心に有志が集まりました。そして、二年後全国初の視覚障害者中心の「授産所ウイズ」が誕生。設立準備会、そして開所からの四半世紀をウイズを支える会会長、後半はウイズ利用者としてウイズと共に歩んでこられた島津祐策氏が令和２年３月15日に急逝されました。

折りしもコロナ禍のはじまりのとき、何とかご葬儀は済ませたものの追悼コンサートを！と考えたのですが状況が許しませんでした。しかし、いよいよその時が来ました。

島津氏の残された偉大な功績のもと現在世界的にご活躍のヴァイオリニスト和波孝禧氏とピアノの土屋美寧子氏、箏曲家若手リーダーとして大活躍の澤村祐司氏、そして石川県立盲学校の後輩であり元日本点字図書館館長岩上義則氏を中心に美しい音楽と島津氏を偲び、語る会を企画しました。

島津氏の功績を顕彰しながら楽しいひと時を多くの方々と共にしたいと考えています。

（追悼コンサート実行委員会委員長　斯波千秋）

※詳細ご案内は12月発行のウイズレター号外でお知らせご案内申し上げます。

誕生会

３月28日、ウイズ半田の誕生会で中区上島にある馬込川みずべの公園に行ってきました。お花見も兼ねて楽しめたら･･･と日程を設定しました。今年の桜の開花は例年になくとても早くて、桜が散ってしまうのではと心配しましたが、満開の桜の公園に小さなレジャーシートをたくさん広げて美味しいお弁当を食べました。（黙食ですが･･･）お弁当の後には前日のおやつレクで作った「いちご桜餅」も皆で食べました。桜餅は前日に作ったので少し硬くなってしまいましたが、美味しくいただけました。みずべの公園ということで馬込川沿いにとても気持ちの良い遊歩道もあり、時間いっぱい散歩をする人、木陰のベンチで一休みする人、花壇のお花を楽しむ人、レジャーシートの上で昼寝する人？･･･みんなで春を満喫できた誕生会でした。　**（半田スタッフ　岩本）**

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン店頭 PR 活動再開

毎月11日にイオンモール浜松市野でお買い物をすると、レジから出てくるレシートが黄色になっています。このレシートを店頭の投函箱に入れていただくとイオンからレシート金額の1%がウイズ半田に寄付されます。このキャンペーンとウイズの活動を PR するため、当日レジの付近に利用者さんが立って、お買い物をされた方にキャンペーンへのご協力をお願いしております。コロナ禍でこの PR 活動が中止されていましたが５月から再開いたしました。毎月ではありませんが11日の13時～14時ぐらいにイオン浜松市野店にて活動しております。もし私たちの声が聞こえましたら是非ともご協力お願いいたします。　**（半田スタッフ　岩本）**

※ウイズ蜆塚はイオン浜松西店です。共によろしくお願いします！

視覚障害リハビリテーション訪問記

歩行訓練士　**五十嵐　暁**

コロナが落ち着き始め、今年度は歩行訓練の希望が多くなってきました。

新しいアプリの開発も進み、アプリを試してみたいとの声が多く聞かれています。

例えば信号の色を音と振動で教えてくれる「OKO」です。信号機のある交差点の横断は基本的には車の発進音を聞いて渡りますが、常に車があるとは限りません。そんな時 OKO を使用する事で横断の補助となり、諦めていた道も行けるようになったと喜ばれています。その他歩行関係では「アイナビ」「信 GO ！」、日常生活では「Seeing AI」「Envision AI」「UD Cast」「HELLO MOVIE」「Be My Eyes」等のアプリも上手く使いながら生活している人が増えています。ただアプリも完璧な情報ばかりではないので、特に歩行関係のアプリを使用する際はまずは自身での確認をしっかり行って安全にお出かけしてくださいね。

★「ウイズを支える会」への入会のご案内★

「ウイズを支える会」では、会の目的に賛同し、継続的にご支援下さる会員を募っています。
年会費は個人会員１口2,000円、団体（法人）会員１口10,000円といたします。

口座名「ウイズを支える会」　郵便振替口座　00820-5-71197

NEW FACE　みなさん、こんにちは★

お仕事がんばります

ウイズ蜆塚　利用者　**井ノ上 二三子**

ウイズではミカンゼリーの栞（しおり）入れや紙漉きのために点字の紙をちぎったりするお仕事をします。職員の皆さんがわからないことは優しく教えてくれます。これからもがんばります。

よろしくお願いします。

ウイズ半田　スタッフ　**砂 子　均（ひとし）**

5月1日からウイズ半田に勤務しています。

今まで営業の仕事や製造業で管理の仕事をした後、ウイズ半田に勤務する前、就労継続支援A型事業所のスタッフとして2年半程働いていました。

福祉の仕事の経験も浅くわからないことばかりですが、日々学びや気づきの連続でとてもやりがいを感じています。また、明るく親切なスタッフや利用者さんと一緒にアットホームな雰囲気の中、毎日とても楽しく仕事をさせてもらっています。早く仕事に慣れるように頑張りますので、これからも宜しくお願い致します。

よろしくお願いします。

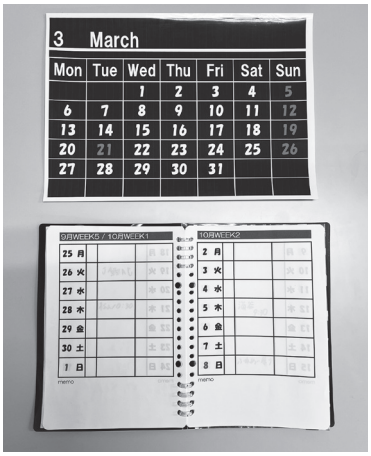
ウイズ蜆塚　スタッフ　**佐 藤 綾 乃**

ウイズ蜆塚の職員になって1か月が経ちましたがまだまだ緊張した日々を過ごしています。というのも私は福祉の仕事に就くのが初めてで、これまでは犬猫の勉強をしたり…エステサロンで働いたり…パン作りの仕事をしたり…病院で働いたり…と書くのもお恥ずかしいのですが…それらを経て私にできることって何かないだろうか？と調べ考えた結果ウイズに辿り着きました！きっとこれまでの経験もウイズに活かすことが出来るだろう！と思い今は利用者の皆さんとの会話の良いきっかけとなっています！私生活では1児の母でもあり、これから皆さんの生活をサポートしたり、新しいことにチャレンジしたり、一緒にお話ししたり！皆さんに色々なことを教えていただきながら一緒に！楽しく過ごしていきたいなと思っていますのでこれからよろしくお願いいたします！

ウイズかじまちに通って

ウイズかじまち　利用者　**松 下　歩（あゆみ）**

目が見えにくくても出来る事を増やしたい。そんな思いで昨年10月からパソコンを習っています。音声やキーボードを使った便利な操作を覚えながらこれまで、私の生活に役立つ物を制作してきました。例えばスケジュール帳やカレンダー。文字やデザインは見やすさを最優先。現在快適に使用中です。また、見えにくさから諦めていた編み物も習っています。弱視でも出来る事は沢山あるはず。「楽しみながら」をモットーに挑戦していきます。



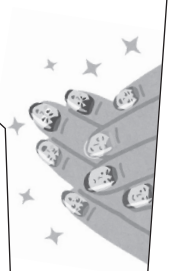
仕事だけじゃない!

ウイズの楽しいレクリエーション紹介

【おしゃべりレク】

テーマは利用者の皆さんが考えています。これまで「スペイン語」「ひな祭り」「端午の節句」「私の好きな歌」など色々なテーマでやっています。

折り紙でお雛様や兜を作ったりもして、ボランティアで中村さんや吉宮さんが来てくれてスペイン語で通訳をしてくれてローサさんもいつも以上に沢山お話できて嬉しそうです。



【ネイルレク】

爪にお悩みをもつ利用者さんの相談にのってもらったり、好きなカラーを塗ってもらったりネイルアートをしてもらったりしています。

サッカーボールに金魚やお花。皆さん思い思いの絵を描いてもらって嬉しそうです。お会いするヘルパーさんたちに「素敵な爪だね」と褒めてもらえ好評だそうです。

【プランターでの野菜作り】

今年の半田のプランターは苗の買い出しから始まりました。
例年と同じじゃツマラナイ！ということでいつものナスとミニトマトにプラスして、万願寺唐辛子・カラーピーマン・オクラを加え、希望者５名で５種類を植えました。
梅雨も終わりに差し掛かり暑い日がでてきたので、今では毎日交代でたっぷりと水やりをしながら、成長を感じ、収穫したものを昼食時に食べ自分たちで育てた新鮮な夏野菜を楽しんでいます！

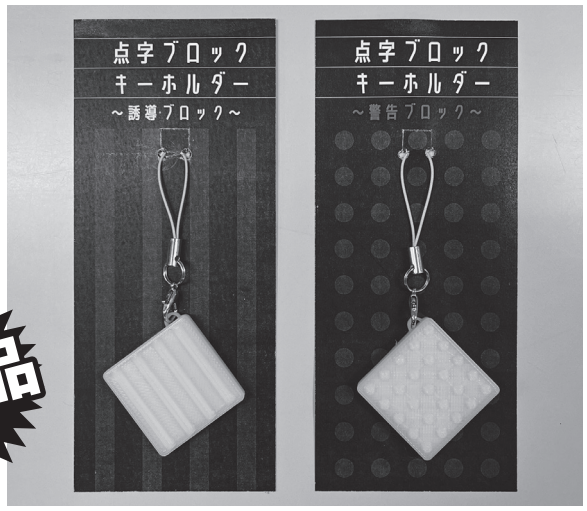
【散歩レク】

ウイズ半田では６月から散歩レクが復活しました。
楽しいコミュニケーションの時間に！と、お喋り多めで臨んでいますが、季節の移り変わりを静かに感じたい･･･そんな日はそっと教えて下さいね。
これからも心地よい歩幅とコースでゆっくりと歩いて行きましょう。

【はじ丸】

７月７日に、移動スーパー はじ丸くんが初めてやってきました。音楽に乗せて沢山の食品やお惣菜をトラックいっぱいにつめて運んできてくれます。利用者の皆さん各自欲しいものを購入できてとても嬉しそうでした。蜆塚の地域の皆さんも期待の眼差しで見学にきていました。好評であれば今後も継続する予定です。

新商品



スティック茶（元気里山茶）

安全・安心な茶葉を目指して農薬、化学肥料を一切使わずに一番茶（新茶）のみを大切に刈り込んだ元気里山茶。今回、そんな元気里山茶を丸ごと楽しんでもらいたく、飲みやすい粉末にしました。

ちょっとしたお土産やイベントの景品としても大変喜ばれています。

スティック 15 本入り
価格は 540 円

点字ブロックキーホルダー

3D プリンターを使って作成した製品の第 1 弾！

街中でよく見かけるあの黄色いブロックって何？視覚障害者の安全な移動には欠かせない点字ブロックをかわいいキーホルダーにしました。

今回なんと、目の霊山である袋井市の油山寺さまにて、交通安全のご祈祷をしていただいた貴重な一品です。

線状(誘導)ブロック・点状(警告)ブロックの 2 種類　価格はともに 500 円

ウイズ農園だより22

暑さに負けないこの笑顔！

見渡す限りの緑！ただ今、ウイズ蜆塚の畑は一面の草原です。

あれれ～。4 月に利用者さんと草取りをしたんだけどな･･･。草の生命力には驚かされるばかりです！

草の中をよくよく見てみると、ところどころに支柱が立っており、ナスや、枝豆、ピーマン、ミニトマト、インゲン、ゴーヤ、オクラもあるようです。(草に埋もれて見つけられない野菜が多いですが！)

その他、里芋が元気そうに葉を伸ばしていて、5 月の連休前に植えたイチジクも少しずつ大きくなっています。将来は果樹園を目指しているこの畑ですが、なかなか管理が追いつきません！

草取りをすれば、夏野菜が元気になって収穫できるかな？

(蜆塚スタッフ　鈴木)

2023年 ～ ウイズの活動記録 ～ 《2023年2月～7月》

2月

13日(月) マンデーマルシェ販売参加
14日(火) フラワーバレンタイン販売(浜松市役所)
20日(月) 虐待防止研修会
23日(木) 開所日　西部リハビリ教室(協力)
ボーイスカウト浜松24団寄贈式・散歩(上島親水公園)
25日(土) 職員内部研修

3月

1日(水) 浜松ライオンズクラブ4名見学来所
8日(水) 世界女性デー ミモザ販売(浜松市役所)
11日(土) わ職員研修(静岡フォーラム　ZOOM)
13日(月) マンデーマルシェ販売参加
15日(水) 支える会役員会
17日(金) 「日本で一番大切にしたい会社」表彰式出席(東京)
23日(木) 西部リハビリ教室(協力)
24日(金) 六星理事会
28日(火) (半田)誕生会(上島親水公園花見、遠鉄百貨店テイクアウト)
29日(水) (蜆塚)誕生会(蜆塚遺跡公園花見、江戸松テイクアウト)

4月

7日(金) 支える会監査
10日(月) マンデーマルシェ販売参加
15日(土) 支える会総会(浜松市福祉交流センター)
22日(土) イオン黄色いレシートキャンペーン贈呈式(イオン浜松市野)
24日(月) 浜松市長表敬訪問
27日(木) 西部リハビリ教室(協力)

5月

8日(月) マンデーマルシェ販売参加
9日(火) まき網体験会参加(三ヶ日青年の家)
13日(土) 開所日
15日(月) 六星監査
18日(水) (蜆塚)誕生会(松乃寿司テイクアウト)
支える会役員会
24日(水) 浜松ライオンズクラブ植樹
六星理事会・総会
25日(木) 西区民生委員学習会
西部リハビリ教室(協力)

6月

1日(木) (蜆塚)歯科検診
12日(月) マンデーマルシェ販売参加
19日(月) 井伊谷小　出前授業
22日(木) 西部リハビリ教室(協力)
23日(金) わ・西部地区職員研修会(あいホール)
27日(火) (半田)防災訓練(水害)
大平台小 出前授業・浜松学院大 見学来所

7月

1日(土) 開所日
4日(火) 北浜北小 出前授業
5日(水) ニューギンほほえみプロジェクト事業所取材来所
10日(月) マンデーマルシェ販売参加
11日(火) 精神障害を理解する研修会(浜松市地域情報センター)
12日(水)・13日(木)　浜松視覚特別支援学校中学部1年生職場体験実習2名
21日(金) わ・西部地区虐待防止研修会
22日(土) 福祉事業所フェア参加
22日(土)・23日(日)　はままつどまんなか祭り販売参加
26日(水) 支える会役員会
27日(木) (半田)誕生会(ボイスコミックをみんなで聴こう会・竹泉テイクアウト)
西部リハビリ教室(協力)
28日(金) (蜆塚)誕生会(ドライバー送別会・輪伝工房テイクアウト)
29日(土) 職員内部研修

※日々の中でこんな活動もしております。
(レク＝レクリエーション)
・創作レク　・おやつ作りレク
・ICT レク　・プレクストークレク
・買い物レク・散歩レク
・おしゃべりレク　・ネイルレク

9ページで紹介中！

SNSもご覧ください！

日々の活動、製品情報など掲載してます！

Facebook
Instagram
X(旧twitter)

いずれも「rokuseiwith」で検索！

ありがとうございました！

「ウイズを支える会」会費納入者・寄付者　2023年2月～7月【50音順、敬称略】

相川智慧子・アイメイト協会・青島眼科　青島真一・赤堀実・奈津子・赤嶺尚宣・桂子・秋山昌也・浅井秀一・浅風佳子・安達正和・足立洋一郎・家田貴子・五十嵐暁・五十嵐重則・喜代子・五十嵐正吾・井熊勝年・池田直子・池谷雅子・石井るみ子・石川勝美・石田江梨子・石野匡信・市川恵美・市川健悟・まり子・市川太久一・美江・市川義一・一木恵子・伊藤克斗・伊藤久美子・伊藤民子・伊藤友治・伊藤米子・章子・伊藤理行・美恵子・稲葉真一・井ノ上美津恵・岩井一哲・岩上義則・岩瀬百合枝・岩波尚平・岩本賢・薄井捷・内田裕子・内田美代子・内山隆司・内山多紀子・海野隆子・江﨑玲子・NSK 企画　名倉良一郎・江間みのり・大石配管　大石正行・大井敬由・大内和子・大垣点訳グループ愛盲会・大胡田裕・大隅則男・大関多恵子・太田恵美子・太田久美子・大庭康夫・大橋三恵子・大屋智代・岡井千春・岡田みゆき・岡本礼香・小川真樹・奥山芳章・小倉裕二・小澤優・小野千里・海仁理事長　海谷忠良・影山佐知子・影山由美子・笠井哲夫・笠原桂子・金谷淳子・金山貞子・上島浄志・和子・神谷博・亀田美津子・河相洌・河合輝浩・河合八重子・川田忍・川本康子・哲也・木俣動物病院・木村眞智子・桐山啓子・金原せい子・弘明・久米忠男・きよ子・久米滿大・喬枝・紅林育世・桑原マロミ・ケーキ屋くんちゃん　斉藤國夫・小金井紀子・小杉直行・小杉元久・孝枝・和馬・後藤敬一・後藤信善・後藤淑子・古山潤・近藤啓子・近藤豊彦・齋藤禮子・酒井久江・坂井兵吉・佐々木幸弥・睦美・沢藤孝則・純・視覚障害者文化振興協会　川越利信・しかたに動物病院　大竹啓之・蜆塚一区自治会・蜆塚二区自治会・斯波千秋・柴田敦子・柴田文雄・柴山利行・島田江津子・四村江美子・下奥重望・社会貢献支援財団・秀盛機工株式会社浜松支店・助産院大地　山口香苗・新宮運送・杉浦逸雄・杉本敏雄・杉山和子・鈴木あさ子・鈴木明日美・鈴木栄里子・鈴木悦子・鈴木利勝・鈴木昌子・鈴木ゆかり・礼央・鈴木由美子・スリーエスプランナー　清水宏光・芹沢悟・相馬みえ子・園田一哉・高貝亮・髙崎岳野・雅江・髙田裕一・髙塚三枝・高橋彰彦・高橋理・高橋久美子・高橋節・高林あき子・髙屋心子・瀧島美惠子・田島昭次・田中勝俊・田中徹二・田邊藤祐・田村威浩・角田かおる・坪井千里・鶴見保幸・T.G コンサルタント　髙崎尚純・てのひら・寺田みほ・土居由知・戸塚辰永・富田泰寿・豊島睦子・潤子・豊田恵子・仲井政雄・和子・中王子照美・中王子みのり・長坂月子・中澤美千代・中島イルマ雅恵・中島圭子・中村真規・中村美恵子・中安正久・夏目政登・享子・名畑哲郎・浪川光代・成清正朗・南部くみ子・西沢光・野末慶子・野末孝夫・野田昌弘・袴田孝枝・服部彰・花島聖・浜松委託倉庫・浜松商店界連盟・浜松手をつなぐ育成会　小出隆司・林尚子・原田あけみ・原ナナ子・東野洋子・疋野幹男・平澤利明・平野二郎・平山朋子・昼間真知子・黄八洙・藤江一成・藤島正和・藤原良雄・古田賢二郎・古橋篤子・古橋友則・ボーイスカウト浜松第24団　小池田恒行・保科和子・細田とみ子・大介・本田市郎・康子・松井幸代・松井章・敬子・亮・松浦陽子・松木重樹・松下歩・松下友記・松本一男・松本かつ江・松本利康・南澤満雄・三原秀樹・三原悠誠・三室洋子・宮谷百合子・宮地良次・宮本賢介・三輪清・村上節子・村松寛子・芳容・村山恵子・茂木幹央・望月範久・弘子・望月良昭・本谷守・森順子・森永美智子・安富広美・安松和男・山尾哲男・山岸春男・山崎三郎・山下詠子・山城ミナミ・山添和夫・山中章喜・山本英毅・山本文章・明子・修・智・米山志保子・渡邉友紀子

協力者・寄付者（物品寄贈・イベント支援含む）　2023年2月～7月【50音順、敬称略】

あいホール・渥美恭子・アマノ・五十嵐正吾・井熊勝年・池端昭男・池谷彰郎・石垣クリニック・市川健悟・伊藤友治・伊藤二三・伊藤美樹・井ノ上美津恵・いもねこ・内山多紀子・大石政和・大島敏浩・大羽敏郎・お好み焼きこなこな・小澤優・風曜日・加藤敏彦・川本康子・かんたろう・喫茶ペンギン・木俣動物病院・木村眞智子・錦城護謨・金原せい子・グリーンボックス　医大前店・樽林由香・小出隆司・神戸ライトハウス・コープさんじの店・こもれびの家・斉藤修司ご家族・坂井モーター・佐々木幸弥・佐々木睦美・笹野里美・三協建設・斯波恵子・柴田文雄・島田江津子・下奥重望・鈴木栄里子・鈴木のり子・鈴木正義・須部かづ子・高林あき子・高林直政・タケムラ写植・竹山富子・田中恵津子・チャレンジドショップわ・とも静岡店・どんぐり食堂・長坂養蜂場・中道正子・中村秀樹・中村雅俊・那須田真道・なないろカフェ・西江院・浜松科学館・浜松ライオンズクラブ・平井明樹夫・平野邦彦・平野二郎・藤島クリニック・藤田亜弥子・本間良子・マーメイド SC・松井敬子・松井幸代・丸一物産・マルカワの蔵 叉水・三原秀樹・三原悠誠・三輪清・三輪浜子・盲導犬総合支援センター・八木良和・山下詠子・山田谷一・山本明子・山本訓子・吉宮しおり・ワークピア・半田、蜆塚地域の皆様、匿名の皆様

編集後記

７月のある日、久しぶりにウイズの畑の草刈りに参加しました。日頃の仕事ではパソコンやスマートフォンといった電子機器とにらめっこしてばかりなので良い気分転換となりました。ただ、２週間も経てば草は元通りになるらしく…。それはさておきパソコンとにらめっこしながら編集を進めたウイズレター 53 号、完成しました。ご覧になったご意見ご感想お待ちしております！　**（かじまちスタッフ　宮本）**

2500

※掲載した写真はご本人様の許可を得て使用しております。